

L型擁壁 布設歩掛り

- マルチコーナーウォール
- ダイナウォール
- ダイナウォールSタイプ
- YLC擁壁
- YLC擁壁Sタイプ
- L型擁壁(福岡)
- L型擁壁S・SSタイプ(福岡)
- SKウォール(佐賀)
- SKウォールSタイプ(佐賀)
- L型擁壁(沖縄)(道路用)
- プロテクトウォールLP
- ニューウォールコンIV型
- ニューウォールコンIII型
- ハイタッチウォール
- L型擁壁(沖縄)(宅地造成用)

(10m当り)

名称	擁壁の高さ(mm)				
	500~1,000	1,100~2,000	2,100~3,500	3,600~5,000	
世話役 人	0.22	0.26	0.33	0.42	
ブロック工 人	0.22	0.26	0.33	0.42	
普通作業員 人	0.67	0.79	1.00	1.25	
クレーン運転 日	0.22	0.26	0.33	0.42	
使用機械	バックホウ 排出ガス対策型 クレーン機能付 2.9t		ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型、油圧伸縮ジブ型 25t		
雑工種	基礎砕石 %	45	53	60	66
	均しコンクリート %	74	87	98	108
	諸雑費率 %	16	18	20	21

- (注) 1. 上記歩掛りは、ブロック長さL=2m/個を標準としております。
2. バックホウ(クレーン機能付)、ラフテレーンクレーンは賃料とします。
3. 使用機械は、上表の機種・規格を標準としますが、現場条件により上表により難しい場合は、施工に必要な機種・規格を計上願います。
4. 雑工種率は、労務費及び機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を計上願います。
5. 基礎砕石の敷均し厚は20cm以下を標準としており、これにより難しい場合は別途計上願います。
6. 上記歩掛りは、現場内小運搬(10m程度)までの作業であり、床掘、埋戻し、残土処理は別途計上願います。
7. 諸雑費は、敷きモルタル、目地モルタル、排水材の費用であり、労務費及び機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上願います。
8. 本歩掛りは「平成23年度版国土交通省土木工事積算基準」プレキャスト擁壁工を引用しております。